

# 目 次

序 言	1
年 代 表	11
地 図	21

## 第 1 部

### 基礎となる社会的要因

#### 第 1 章 人類の技能

第 1 節 下等動物の道具の使用	3
第 2 節 霊長類の技能の進化	7
第 3 節 道具をつくる霊長類としての人類	10
第 4 節 道具製作の起源	16
第 5 節 人類の技能の進化	18
第 6 節 文化と身性の類型	28

#### 第 2 章 初期の社会形態

第 1 節 個人, 社会, 技術	31
第 2 節 社会的産物としての技術学	32
第 3 節 食物採集者と食物生産者	33
第 4 節 新石器時代の経済	34
第 5 節 都市革命	35
第 6 節 金属の出現	37
第 7 節 神殿都市	38
第 8 節 征服都市	40
第 9 節 朝貢国	40
第 10 節 外部の未開におよぼす文明の反響	44
第 11 節 経済的帝国主義	45

#### 第 3 章 発見, 発明, 伝播

第 1 節 人間の初期の段階	46
----------------	----

第2節	進歩の極度なゆるやかさ	47
第3節	環境上の要因	49
第4節	発見と発明の分析	52
第5節	伝播	60
第6節	イギリスが伝播に負っているもの	63
第7節	アメリカと伝播	64

#### 第4章 言葉と言語

第1節	いくつかの術語の説明	66
第2節	動物がおこなう信号	68
第3節	人類の社会現象としての言葉	69
第4節	子どもと失語症患者の言葉	71
第5節	言葉と身振り	73
第6節	フォネーム組織における差異	74
第7節	文法組織の差異	74
第8節	現存する原始民族の言語	76
第9節	石器時代の言語	78
第10節	都市革命と文字の発生	78
第11節	文字の発生の社会的な影響	79
第12節	インド・ヨーロッパ語族	80
第13節	結び	81

#### 第5章 原始的な時間の計算

第1節	次元の論理	83
第2節	時間の次元のさまざまな見方	85
第3節	原始的な天文学的観測	86
第4節	原始的な時間	87
第5節	歴史的, 呪術的, 政治的時間	91

### 第2部

#### 食物採集の段階

#### 第6章 石器, 骨器, 木器

第1節	旧石器時代人によって使用された材料	97
第2節	石づち技法	98
第3節	台石技法	99

第4節	円柱づち技法	100
第5節	調整石核技法	101
第6節	石刃剥片技法	102
第7節	第2次剥離	103
第8節	押圧剥離	104
第9節	磨きと研ぎ	106
第10節	骨器	106
第11節	木器	107

## 第7章 筆写芸術と造形美術

第1節	旧石器時代美術の起源	110
第2節	旧石器時代の美術作品の年代決定	111
第3節	旧石器時代の彩画に用いられた技術	112
第4節	旧石器時代の浅彫り	114
第5節	旧石器時代の造形美術	115
第6節	彫刻	117

## 第8章 採取, 狩猟, 漁労

第1節	武器の形式と技術	118
第2節	いろいろの居住地の技術と経済	129
第3節	採取, 狩猟, 漁労の技術	140

### 第3部

#### 家庭生活をめぐる技術

## 第9章 回転運動

第1節	回転運動の種類	143
第2節	部分的な回転運動	143
第3節	真の連続的回転運動	148

## 第10章 発火, 燃料, 照明

第1節	人間のしもべとしての火	166
第2節	衝撃による発火	167
第3節	木の摩擦による発火	169
第4節	空圧式発火法	174
第5節	燃料	176

第6節	暖房	178
第7節	炉の付属品	179
第8節	照明	179
第9節	オイル・ランプ	181

## 第11章 化学技術, 料理技術, 化粧品技術

第1節	化学技術	184
第2節	貯蔵	198
第3節	料理技術	210
第4節	化粧品技術	222

## 第12章 小枝, 木造, 芝土による建物

第1節	旧石器時代と中石器時代における芽ばえ	231
第2節	近東地方の最初の建物	235
第3節	新石器時代のヨーロッパの住宅形式の発展	237
第4節	後期新石器時代と初期青銅器時代の宗教的建築	241
第5節	ヨーロッパの後期青銅器時代の建物	244
第6節	イギリスにおける鉄器時代の方法	245
第7節	ヨーロッパ大陸における鉄器時代の方法	249

### 第4部

### 産業の分化

## 第13章 動物の家畜化

第1節	家畜化の諸説	253
第2節	共生とそのいろいろな段階	254
第3節	屑あさりの動物	257
第4節	屑あさりから社会寄生動物へ	258
第5節	寄生は見方の問題である	259
第6節	トナカイの場合	260
第7節	おとり狩猟と家畜化	261
第8節	飼い馴し	262
第9節	系統的な家畜化	263
第10節	いくつかの一般化	263
第11節	家畜化の形態学的影響	264
第12節	家畜化の順序	271

## 第14章 植物の栽培

第1節 栽培の起源	273
第2節 食用作物	274
第3節 建築用材	288
第4節 容 器	289
第5節 繊維料植物	289
第6節 結 論	290

## 第15章 窯 器

第1節 起源の問題	292
第2節 基本工程	294
第3節 窯器の造成	298
第4節 焼 成	304
第5節 形と綵飾	309
第6節 窯 業	315

あ と が き	319
---------	-----

引用文献目録	321
--------	-----

参考文献目録	330
--------	-----

図版目録 (挿画, 写真版, 年表, 地図)	335
------------------------	-----

写真版 (アート紙別刷)	巻末
--------------	----